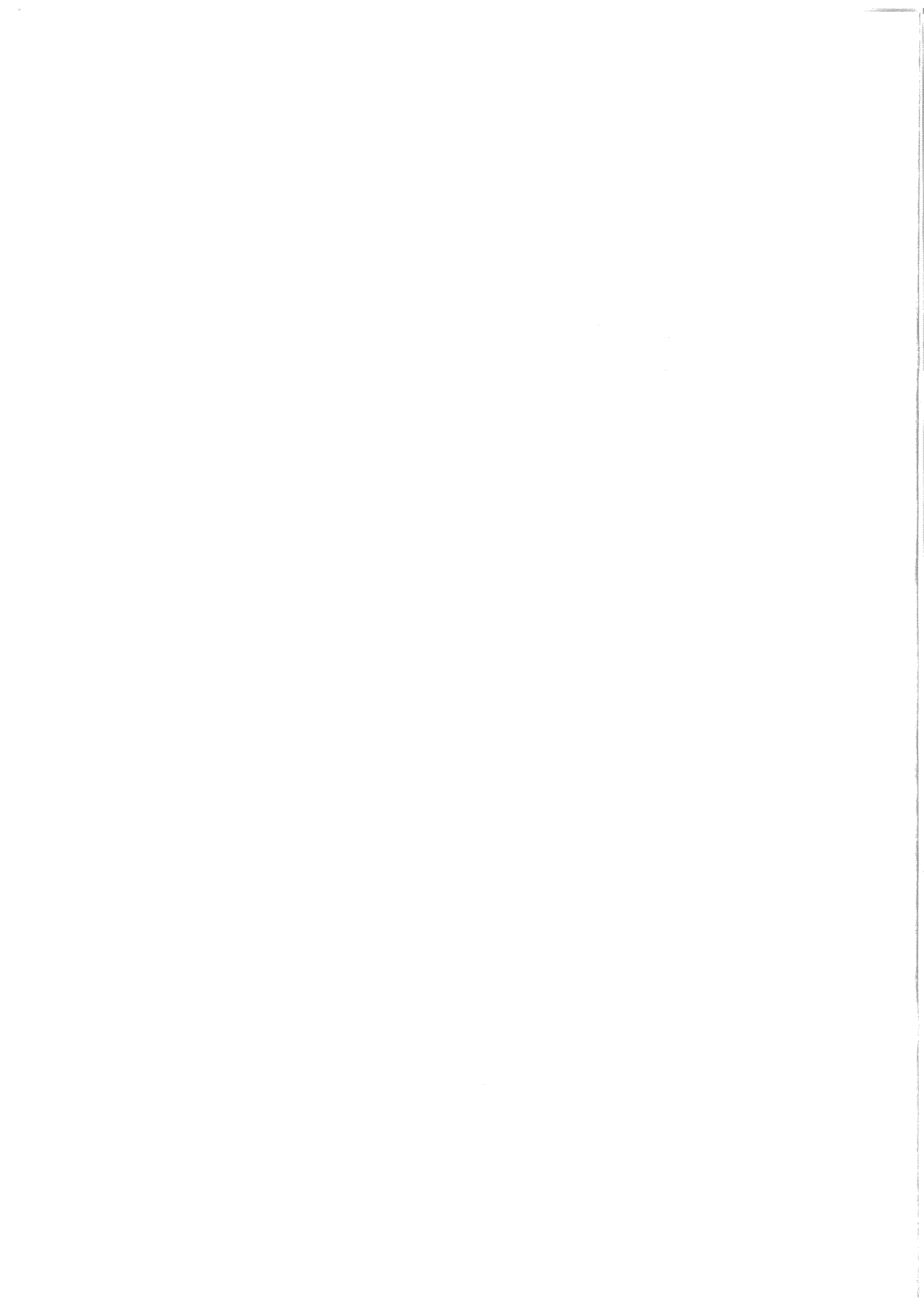


2013/年報

平成 25 年度

No.21

山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館



はじめに

平成5年4月23日の開館から今年で満20年が経過し、21年目に入りました。平成17年度から8年間にわたって館長を務められた佐藤鎮雄前館長からバトンを受け継ぎつぎました。「本県にとって歴史上重要な古代の遺跡に関する資料の収集、保管及び展示を行い、県民の教育、学術及び文化の発展に寄与するため」と条例に記載されている設置目的にしたがって館運営にあたっていきなりたいと思います。

企画展示では6月8日から9月22日まで、公益財団法人山形県埋蔵文化財センターとの共催で『山形の歴史を語る遺跡3－古墳時代の集落－』と題した特別テーマ展を開催しました。埋蔵文化財センターの調査した古墳時代の代表的な遺跡である山形盆地の川前2遺跡、米沢盆地の鎌倉上遺跡、庄内平野の矢馳A遺跡の132点を展示しました。土器や木製の容器、紡錘車などの生活用具、勾玉や櫛などの装飾品、祭祀用具などの展示を通じ、古墳時代の暮らしの様子をご理解いただけたものと思います。

企画展は、山形県教育庁に埋蔵文化財保護を担当する課が設置されてから40年が、そして、本館が開館してから20年、同じく埋蔵文化財の調査組織として財団法人山形県埋蔵文化財センターが設立されてから20年が経過したという節目の年であったことから『山形の古代史発掘40年』と題した展示を行いました。ロビー展、常設展の展示も充実させてこの企画に組み入れ、この間に出土した学術的、美術的に重要な533点という多数の出土品を展示し、一般そして研究者の方からも好評をいただきました。

企画展のテーマに合わせて開催した考古学セミナーは山形県の原始・古代・中世研究の到達点を各講師の方から示していただきました。また、うきたむ学講座、山形の考古資料検討会にも多くの参加者がありました。

小中高の入館者数は、新学習指導要領本格実施に伴う授業時数確保等学校をとりまく環境変化による影響で減少傾向が続いていますが、今年度も昨年度実績には届きませんでした。しかし、利用学校数は昨年の19校から27校と大幅に増加しました。初めて最上地方の小学校の利用があり、県外の学校も1校から3校に増加しました。各市町村教育委員会を直接訪問して利用拡大をお願いした効果もあったのではないかと考えています。

当館の看板事業として定着した『赤ちゃん手形』は744個と昨年よりはやや減少しましたが、根強い人気があり、3回開催した『勾玉・弓矢・石器をつくろう』の体験学習は昨年度実績をわずかですが上回りました。しかし、総入館者数は昨年度より約1,000人減少しました。インターネットはじめ工夫を凝らした情報発信、再来入館をめざす声かけ対応、魅力ある企画展示などに力を注いでいく必要性を痛感しています。現在、その一環として常時更新できる館独自のホームページ開設に向けて準備を進めているところです。

末尾になりしたが、何かとご支援賜りました山形県教育庁文化財・生涯学習課・公益財団法人山形県埋蔵文化財センターはじめ各市町村教育委員会、山形大学・東北芸術工科大学・米沢女子短期大学、うきたむ考古の会・山形考古学会・歴史公園管理組合等の皆様に深く感謝申し上げます。

平成26年3月31日

館長 渋谷孝雄

目 次

1. 施設の概要	1
2. 開館後のあゆみ	3
3. 展示の概要	10
(1)常設展示及びテーマ展示	
(2)第 21 回企画展	
4. 教育普及活動	12
(1)記念講演会	
(2)体験教室	
(3)遺跡研修	
(4)第 15 期「考古学セミナー」	
(5)考古資料検討会	
(6)第Ⅷ期うきたむ学講座	
(7)学校教育との連携	
(8)学芸員実習	
5. 資料の活用	15
(1)資料貸出	
(2)写真利用	
(3)資料館資料の特別利用	
(4)刊行物一覧	
6. 入館状況	16
(1)月別入館者一覧表	
(2)主な入館団体一覧	
(3)来館者アンケート	
7. 管理及び運営	17
(1)組織・職員	
(2)運営協議会	
8. 受贈図書	18

1. 施設の概要

(1) 設置の趣旨

山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館は、本県にとっての歴史上重要な古代の遺跡に関する資料の収集、保管及び展示を行うとともに、風土記の丘の中心として設置するものである。

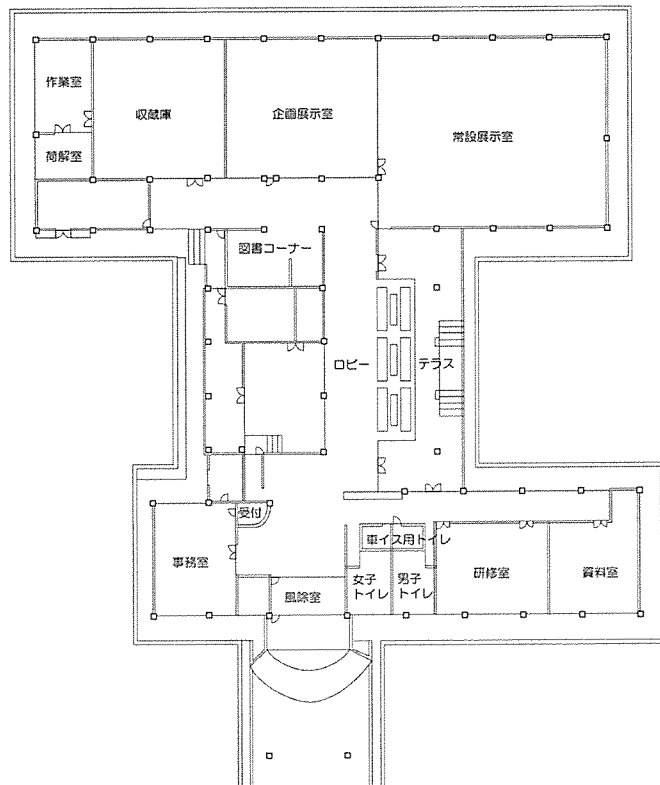
(2) 沿革

昭和51年度	第6次山形県総合開発計画及び第2次山形県教育振興計画において、風土記の丘（歴史公園）建設構想提示
昭和56年度	風土記の丘実態調査を実施し、候補予定地は、高島町の洞窟遺跡群を中心とする置賜地域が適当と報告
昭和60年度	第7次山形県総合開発計画及び第3次山形県教育振興計画において、候補地区を高島町を中心とする置賜地区に位置付け
昭和61年度	風土記の丘基本構想・計画を作成
平成2年度	考古資料館の基本・実施設計を作成
平成3年度	高島町町有地を借用し、考古資料館本体工事着工、展示工事着工
平成4年度	考古資料館建物本体・展示工事完成、考古資料館外構工事・植栽工事施工、名称を「うきたむ風土記の丘考古資料館」に決定
平成5年度	考古資料館開館 4月23日

(3) 施設

①構造・規模

鉄筋コンクリート造平屋建	
敷地面積：	7,000㎡
延床面積：	1,358.24㎡
常設展示室	279.00㎡
事務室	67.50㎡
企画展示室	129.37㎡
作業室・荷解室	51.75㎡
収蔵庫(2層)	129.37㎡
ロビー・ホール	336.85㎡
研修室	125.70㎡
その他(機械室等)	238.70㎡



[山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館平面図]

- (4) 所在地 東置賜郡高島町大字安久津2117
JR高島駅よりタクシーで15分
JR高島駅より自転車で40分
*高島駅にレンタサイクルがあり、「まほろばの緑道」のサイクリング道がある
- (5) 開館時間 AM 9:00 ~ PM 5:00 (入館は 4:30まで)
- (6) 休館日 月曜日、国民の祝日
(こどもの日と文化の日は無料開館)
年末年始 (12月28日~1月4日)
大型連休中は、臨時開館の場合あり
燻蒸作業のため臨時休館の場合あり
- (7)入館料金 一般200円 (150円)、学生100円 (70円)、高校生以下無料
() は20名以上の団体料金 (一人につき)
- (8)入館料の減免 次の基準により減免 (無料入館)
- 1、こどもの日・文化の日・その他、教育委員会が指定する日において資料館が主催する教育、学術及び文化の普及向上に資する行事に参加する者については入館料を免除する
 - 2、前項に規定する者のほか、入館料の減免を受けることができる者は、次の各号の一つに該当する者とする
 - 1)教育課程に基づく教育活動として入館する児童、生徒、学生及びこれらの引率者
 - 2) その他教育委員会が公益上特に必要があると認める者
*上記の2つの入館料の減免を受けようとする者は、入館料減免申請書を考古資料館に提出すること
 - 3)身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳及び療育手帳の交付を受けている者、その付添い人

2. 開館後のあゆみ

【開館記念行事】

(敬称略)

平成5年度 (1993) 記念行事・記念講演「考古資料館に期待すること」 田中 琢 (文化庁)

【企画展等】

年度	種 別	展 示 テ ー マ	期 間
平成5年 (1993)	第1回特別展	「縄文の四季」	4月23日(金)～8月22日(日)
	第1回収蔵品展	「押出遺跡とその周辺」	9月
	第1回企画展	「古墳と人びとの暮らしー今、地域の古代を考えるー」	10月1日(金)～11月30日(火)
	第2回収蔵品展	「最近発掘された置賜の遺跡から」	12月9日(木)～4月16日(土)
6年	第2回企画展	「一の坂遺跡と巨大住居ー縄文のロングハウスのナゾにせまるー」	5月1日(日)～11月30日(火)
	第3回収蔵品展	「平地と山地の縄文遺跡」	8月4日(木)～9月25日(日)
	第3回企画展	「発掘された中世ーまじないと祈りの世界ー」	10月1日(土)～11月30日(水)
	第4回収蔵品展	「古代の村と暮らしー南原・寝鹿遺跡を中心としてー」	12月6日(火)～4月23日(日)
7年	第2回特別展	「よみがえる縄文文化」	4月27日(木)～7月30日(日)
	第5回収蔵品展	「高島の古墳時代」	8月4日(金)～9月27日(水)
	第4回企画展	「やまがた古代の役所」	10月1日(日)～11月30日(木)
	第6回収蔵品展	「置賜地域のやきもののうつり変わり」	12月6日(火)～4月21日(金)
8年	第5回企画展	「山形の古代窯業遺跡」	4月27日(土)～7月31日(水)
	第7回収蔵品展	「縄文の四季 春 夏 秋 冬」	8月6日(金)～9月25日(水)
	第3回特別展	「縄文のタイムカプセル 押出遺跡」	10月1日(火)～11月30日(土)
	第8回収蔵品展	「やきもののうつり変わりー置賜地域を中心にー」	12月5日(木)～4月25日(金)
9年	テーマ展	「考古資料からみた古代・中世」	4月27日(日)～9月
	第6回企画展	「縄文の花開いて 一の坂・台ノ上遺跡」	10月1日(水)～11月30日(日)
	テーマ展	「古代・中世の考古資料」	12月9日～
10年	第7回企画展	「山形の弥生文化ー水田稲作の始まりー」	10月1日(木)～11月29日(日)
	テーマ展	「古代・中世の考古資料」	
11年	第8回企画展	「やまがたの古墳とその時代」	10月1日(金)～11月30日(火)
	テーマ展	「古代・中世の考古資料」	
12年	第9回企画展	「縄文時代最後の世界ーやまがたの亀ヶ岡文化 村山市宮の前遺跡を中心にー」	10月1日(日)～11月30日(木)
	テーマ展	「古代・中世の考古資料」	
13年	第10回企画展	「発掘された山形の城館跡」	10月2日(火)～11月30日(金)
	テーマ展	「古代・中世の考古資料」	
14年	第4回特別展	「やまがたの縄文土器」	10月1日(火)～11月30日(土)
	テーマ展	「古代・中世の考古資料」	
15年	第11回企画展	「古代長者の世界ー米沢市古志田東遺跡ー」	10月1日(水)～11月30日(日)
	テーマ展	「古代・中世の考古資料」	
16年	第12回企画展	「埋められた経 こめられた願いーやまがたの経塚ー」	10月1日(金)～11月30日(火)
	テーマ展	「古代・中世の考古資料」	
17年	第13回企画展	「古墳ができたころー山形盆地の集落を中心にー」	10月1日(土)～11月30日(水)
	テーマ展	「古代・中世の考古資料」	
18年	第14回企画展	「旧石器から日向へー大きく変わった環境と文化ー」	10月1日(日)～11月30日(木)
	テーマ展	「古代・中世の考古資料」	
19年	第15回企画展	「縄文の至宝ー押出遺跡ー」	10月2日(火)～11月30日(金)
	テーマ展	「古代・中世の考古資料」	
20年	ミニ企画展	「平安初頭のカレンダー」	4月15日(火)～5月25日(日)・ 12月7日(日)～3月8日(日)
	特別テーマ展	「発掘おきたま最前線の考古展1ー蘇る原始・古代の置賜像ー」	6月1日(日)～9月24日(水)
	第16回企画展	「出羽国ができるころ」	10月1日(水)～11月30日(日)
	テーマ展	「古代・中世の考古資料」	

年度	種 別	展 示 テ ー マ	期 間
21年	特別テーマ展	「発掘おきたま最前線の考古展2 -蘇る中世・近世の置賜像-」	3月15日～9月24日
	第17回企画展	「じょうもん天地人-やまがた前期縄文人のたたかい-」	10月1日(水)～11月29日(日)
	テーマ展	「古代・中世の考古資料」	
22年	特別テーマ展	「発掘おきたま最前線の考古展3 -解明される置賜の歴史像-」	3月24日(水)～9月24日(金)
	第18回企画展	「平安初頭の南出羽-役所とその周辺-」	10月1日(金)～11月30日(火)
	テーマ展	「古代・中世の考古資料」	
23年	特別テーマ展	「お米づくりが始まった頃-百刈田遺跡-」	4月1日～9月25日
	第19回企画展	「やまがたの古墳時代-最上川流域の古墳と集落-」	10月1日(土)～11月30日(水)
24年	特別テーマ展	企画展示室リニューアル記念「押出遺跡の名宝」	4月1日～5月31日
	特別テーマ展	「やまがたの歴史を語る遺跡展2 -古代の祭祀-」	6月1日～9月23日
	第20回企画展	「中世やまがたの城館-そこに城館がある理由-」	10月2日(火)～11月30日(金)
	テーマ展	「古代・中世の考古資料」	

【講演会等】

(敬称略) P: パーソナリティー C: コメンテーター

年度	名 称	講 演 ・ テ ー マ 等	講 師
平成5年	企画展記念講演	「末期古墳がつくられたころ」	工藤雅樹(福大教授)
6	企画展記念講演	「東北・北陸の巨大住居が意味するもの」	富樫泰時(秋田埋文センター)
	企画展記念講演	「中尊寺金色堂の視線」	入間田宣夫(東北大教授)
	第1期やさしい考古学入門講座	「縄文時代の人々と文化」 ①川崎利夫 ②佐藤鎮雄 ③手塚孝 ④佐々木洋治 ⑤佐藤庄一 ⑥山崎正	6回講座
7	特別展記念講演	「三内丸山遺跡と東北の縄文文化」	岡田康博(青森県教)
	企画展記念講演	「古代出羽の役所」	小野忍(酒田市)
	第2期やさしい考古学入門講座	「日本のやさしいもの流れ」 ①川崎利夫 ②佐々木洋治 ③阿部明彦 ④佐藤鎮雄 ⑤佐藤庄一 ⑥手塚孝 ⑦長橋至 ⑧尾形與典 ⑨川崎利夫 ⑩板垣英夫	10回講座
8	企画展特別講演	「東日本の古代窯業生産と流通」	吉岡康暢(歴博教授)
	特別展特別講演	「縄文文化と現代」	佐原眞(歴博副館長)
	第3期やさしい考古学入門講座	-遺跡発掘最前線-「遺跡を掘る」パート1 ①渋谷孝雄 ②佐々木洋治 ③阿部明彦 ④佐藤庄一 ⑤手塚孝 ⑥井田秀和 ⑦長橋至 ⑧名和達郎 ⑨阿部明彦 ⑩眞壁健	10回講座
9	テーマ展特別講演	「古代出羽の都」	佐藤禎宏(酒田中央高)
	企画展特別講演	「縄文文化の魅力」	小林達雄(國學院大学教授)
	第4期やさしい考古学入門講座	-遺跡発掘最前線-「遺跡を掘る」パート2 ①梶原洋 ②手塚孝 ③井田秀和・川崎利夫 ④佐藤禎宏 ⑤山口博之	5回講座
10	企画展特別講演	「東北の弥生文化-その成立と展開-」	須藤隆(東北大教授)
	第5期やさしい考古学入門講座	「中世の考古学」 ①伊藤清郎 ②飯村均 ③山口博之 ④川崎利夫 ⑤誉田慶信	5回講座
11	第8回企画展シンポジウム	基調講演「日本の中の山形の古墳」 大塚初重(明治大教授) P: ①手塚孝 ②佐藤鎮雄 ③茨木光裕 ④阿部明彦 C: 川崎利夫	
	第一期考古学セミナー	「やまがたの古墳とその時代」 ①「山形の古墳」辻秀人 ②「やまがたの古墳」川崎利夫 ③「山形県に於ける古墳時代の集落」阿部明彦 ④「東北の埴輪」藤沢敦 ⑤「副葬品からみた東北地方の古墳」菊地芳郎	5回講座

年度	名 称	講 演 ・ テ ー マ 等	講 師
12	第9回企画展 シンポジウム	基調講演「縄文時代・最後の世界」石川日出志（明治大教授） P：①山口博之 ②佐藤庄一 ③佐藤禎宏 ④小林圭一 C：川崎利夫	
	第二期考古学 セミナー	「奈良・平安時代の考古学」 ①木本元治 ②佐藤庄一 ③宮本長二郎 ④川崎利夫 ⑤阿部明彦	5回講座
	山形の発掘 〈調査検討会〉	基調報告「2000年度の発掘調査の成果と課題」	佐藤庄一(県教育庁)
報告遺跡 ①馳上遺跡(埋文センター) ②森前遺跡(高島町教委) ③陣が峰古墳群(川西町教委) ④成島1号墳(米沢市教委) ⑤大塚天神古墳(山辺町教委) ⑥西沼田遺跡(天童市教委) ⑦左沢城跡(大江町教委) ⑧安中坊遺跡(西川町教委) ⑨南台遺跡(長井市教委)			
13	第10回企画展 シンポジウム	「発掘された山形の城館跡」 基調講演「奥羽における城館跡」伊藤清郎(山形大教授) P:①山口博之 ②室野秀文 ③工藤清泰 ④福原圭一 ⑤松岡進 C：飯村均	
	第三期考古学 セミナー	「発掘された山形の城館跡」 ①横山勝栄 ②保角里志 ③手塚孝 ④川崎利夫 ⑤高桑登	5回講座
	山形・置賜の 発掘調査検討 会	特別報告「2001年度県内の発掘調査の概要」	佐藤庄一(県教育庁)
報告遺跡 ①台ノ上遺跡(米沢市教委) ②北小屋屋敷遺跡(埋文センター) ③要害古墳(山辺町教委) ④特別報告「長者屋敷遺跡 木柱遺構について」 ⑤愛宕山館(長井市教委) ⑥館山北館(米沢市教委)			
14	第4回特別展 講演会・縄文 トーク	「やまがたの縄文土器」 基調講演 縄文トーク	小林達雄(國學院大教授) 安孫子昭二(東京都教育庁)
	第四期考古学 セミナー	「やまがたの縄文土器」 ①渋谷孝雄 ②佐藤庄一 ③川崎利夫 ④小林圭一 ⑤阿部明彦	5回講座
	置賜の発掘 調査検討会	特別報告「2002年度県内の発掘調査の概要」	佐藤庄一(県教育庁)
報告遺跡 ①台ノ上遺跡(米沢市教委) ②飛泉寺跡遺跡(埋文センター) ③高安窯跡(芸工大) ④報告「東北地方における頁岩の分布について」			
15	企画展記念講 演会・トーク	「古代の長者-古志田東遺跡展-」 基調講演 三上喜孝(山形大助教授) 手塚孝(米沢市教委)	
	第五期考古学 セミナー	「平安時代の歴史と考古」 ①三上喜孝 ②吉田歆 ③北野博司 ④村木志伸 ⑤川崎利夫	5回講座
	置賜の発掘 調査検討会	特別報告「2003年の発掘調査の概要」	名和達郎(県教育庁)
報告遺跡 ①大西遺跡(米沢市教委) ②京塚古墳群(米沢市教委) ③町尻遺跡(高島町教委) ④高安窯跡(芸工大)			
16	企画展記念講 演会・トーク	基調講演 「東日本の経塚の地域性」 「やまがたの経塚」	
	第六期考古学 セミナー	「信仰の歴史と考古」 ①伊藤清郎 ②石井浩幸 ③村木志伸 ④川崎利夫 ⑤岩鼻通明	5回講座
	置賜の発掘 調査検討会	特別報告「2004年の発掘調査の概要」	名和達郎(県教育庁)
報告遺跡 ①京塚古墳群(米沢市教委) ②問答山遺跡(長井市教委) ③大在家遺跡(埋文センター) ④大在家遺跡・町尻遺跡(高島町教委)			

年度	名 称	講 演 ・ テ ー マ 等	講 師
17	企画展記念講演会	「土器からみる古墳出現期の地域交流」	辻正人（東北学院大教授）
	第七期考古学セミナー	「古墳出現期の考古学」 ①「古墳時代前期とはどんな時代か」尾形與典 ②「馬洗い場B遺跡」高橋敏・「梅野木前1遺跡」長瀬えみ子 ③「古墳時代の始まりと山形盆地の前期古墳」川崎利夫 ④「置賜盆地の前期古墳」佐藤鎮雄 ⑤「古墳時代前期の土器」阿部明彦	5回講座
	置賜の発掘調査検討会	基調報告「2005年県内の発掘の概要」 報告遺跡 ①野際遺跡（米沢市教委） ②百刈田遺跡（埋文センター） ③廻り屋遺跡（白鷹町教委） ④蛇崩窯跡（埋文センター） ⑤大在家遺跡（埋文センター）	尾形與典（県教育庁）
18	企画展記念講演会	「日向洞窟の石器が語る環境と文化の大激変－旧石器から縄文へ－」	佐川正敏（東北学院大教授）
	第八期考古学セミナー	「山形の旧石器・中石器時代」 ①「旧石器時代から中石器時代の外観」佐藤鎮雄 ②「ナイフ形石器を使う人々」渋谷孝雄・「細石器を使う人々」石井浩幸 ③「新庄盆地の旧石器時代遺跡」長沢正機・「酒田市八森遺跡」佐藤禎宏 ④「高島の洞窟遺跡群の文化」井田秀和	5回講座（講演会含む）
	第Ⅰ期うきたむ学講座	1回目 ①「うきたむ学事はじめ」佐藤鎮雄 ②「高野山観音院過去帳に置賜の戦国時代を読む」小林貴宏 2回目 ③「置賜古代史」吉田欽 ④「団体紹介」いいで歴史考古の会（井上俊雄） 3回目 ⑤「長者屋敷の世界」岩崎義信 ⑥「米沢の峠を歩く」菊地正信 ⑦「団体紹介」ふるさとの歴史と文化に親しむ会（古山重雄）	
	置賜の発掘調査検討会	基調報告「2006年県内の発掘の概要」 報告遺跡 ①花沢A遺跡（米沢市教委） ②下叶水遺跡（埋文センター） ③高安窯跡（芸工大） ④加藤屋敷遺跡（埋文センター） ⑤檜原遺跡（埋文センター）	阿部明彦（県教育庁）
19	企画展記念講演会	「押出遺跡の世界」	佐藤庄一（県教育庁）
	第九期考古学セミナー	「縄文時代前期の考古学－押出遺跡にみる縄文人のくらし－」 5回講座 ①「大谷地の縄文文化」佐藤鎮雄・「縄文の至宝 押出遺跡」渋谷孝雄 ②「大谷地の縄文ムラ」山口博之 ③「押出ムラの土器」小林圭一 ④「押出人の使用した石の道具とその形」石井浩幸 ⑤「押出ムラのくらし」菅原哲文	
	第Ⅱ期うきたむ学講座	1回目 ①「中世置賜の城館址」手塚孝 ②「米沢の行屋について」角屋由美子 ③「団体紹介」長井文化財保護協会 2回目 ④「文字で語る置賜古代史」三上喜孝 ⑤「団体紹介」ゲンジ蛭とカジカ蛙愛護会 3回目 ⑥「古墳立地から探る古代人の思想」佐藤鎮雄 ⑦「団体紹介」川西町文化財保護協会	
	置賜の発掘調査検討会	基調報告「2007年県内の発掘の概要」 報告遺跡 ①堤屋敷遺跡（埋文センター） ②天王遺跡（埋文センター） ③街道西下遺跡（米沢市教委） ④加藤屋敷遺跡（埋文センター） ⑤南台遺跡（長井市教委）	石井浩幸（県教育庁）
20	企画展記念講演会	「出羽国ができるころ」	川崎利夫（当館名誉館長）
	第十期考古学セミナー	「飛鳥・奈良時代のやまがた」 5回講座 ①「7世紀後半から8世紀前半の考古資料と出羽建国前後のやまがた」佐藤鎮雄・「土師器・鉄製品からみる出羽建国前後のやまがた」植松暁彦 ②「南陽の飛鳥・奈良時代遺跡調査」佐藤鎮雄・「出羽最南端地域の考古学」手塚孝 ③「須恵器からみる飛鳥・奈良時代のやまがた」伊藤邦弘・「高島の飛鳥・奈良時代遺跡調査」井田秀和 ④「古代出羽の水駅」阿部明彦・「出羽建国前後の出羽郡と遺跡」川崎利夫 ⑤「置賜における古代窯業の開始」北野博司	
	第Ⅲ期うきたむ学講座	1回目 ①「奥羽山系西部の自然」島津憲一 ②「旧石器時代の台所事情」秦昭繁 2回目 ③「人口減少社会、少子高齢化時代の中でふるさと遺産をどう守るか」宮原博通 ④「団体紹介」うきたむ考古の会（高梨善三郎） 3回目 ⑤「平泉と置賜」吉田欽 ⑥「団体紹介」葉山の自然を守る会（原敬一）	
	置賜の発掘調査検討会	基調報告「2008年県内の発掘の概要」 報告遺跡 ①川前2遺跡（埋文センター） ②北目古墳群（芸工大） ③山形城三の丸遺跡（埋文センター） ④金ヶ崎34号墳（米沢市教委） ⑤上の寺遺跡（埋文センター） ⑥駒籠楯跡（県教育庁）	阿部明彦（県教育庁）

年度	名称	講演・テーマ等	講師
21	企画展記念講演会	「じょうもん天地人ーやまがた前期縄文人のたたかいー」	安斎正人（東北芸工大教授）
	第十一期考古学セミナー	「やまがたの縄文時代前期を考える」 ①「やまがたの前期縄文遺跡とその特色」佐藤鎮雄 ②「やまがたの前期縄文土器と地域間交流」水戸部秀樹・「東北の縄文前期にみる森林文化」福田正宏 ③「やまがたの縄文時代前期の集落」小林圭一・「やまがたの前期縄文人の土器調理と食」北野博司 ④「やまがたの前期縄文石器と地域間交流」秦昭繁 ⑤「やまがたの前期縄文人の暮らし」菅原哲文	5回講座
	第Ⅳ期うきたむ学講座	1回目 ①「片倉小十郎と高島」鳥津憲一 ②「片倉小十郎と長井」渋谷敏己 2回目 ③「春日元忠の生涯と仕事」小林貴宏 ④「うきたむ学小辞典」佐藤鎮雄 3回目 ⑤「片倉小十郎と米沢」阿部哲人 ⑥「片倉小十郎と川西」藤田宥宣	
	置賜の発掘調査検討会	基調報告「2009年県内の発掘の概要」 報告遺跡 ①北目古墳（芸工大） ②鎌倉上遺跡（埋文センター） ③西谷地B遺跡（埋文センター） ④百刈田遺跡（埋文センター）	丸吉繁一（県教育庁）
22	企画展記念講演会	「南出羽における平安初頭の官衙とその周辺」	佐藤庄一（山形考古学会副会長）
	講演会	「平安初頭の出羽国南部」 「文字資料が語る芸庵初頭の南出羽」	吉田敏（米沢女子短大教授） 三上喜孝（山形大准教授）
	第十二期セミナー	「平安初頭における南出羽の考古学」 ①「平安初頭の出羽国と南出羽の概況」佐藤鎮雄 ・「南出羽における平安初頭の土師器・赤焼土器・灰釉陶器」阿部明彦 ②「平安の出羽国府・城輪柵跡と八森遺跡」小野忍 ・「南出羽における平安初頭の須恵器・瓦と古代窯業」伊藤邦弘 ③「平安初頭における最上郡・村山郡の官衙とその周辺」阿部明彦 ・「南出羽における平安初頭の東山道駅路と駒籠桶遺跡」竹田純子 ④「南出羽における出羽郡・田川郡・飽海郡の官衙とその周辺」佐藤庄一 ⑤「平安初頭における置賜郡の官衙とその周辺」佐藤鎮雄 ・「平安初頭における宗教関連遺跡と仏教の伝播」須賀井新人	5回講座
	第Ⅴ期うきたむ学講座	1回目 ①「平子文書からみる戦国期の一断面」渋谷敏己 ②「上杉家臣団の形成ー戦国から近世へー」角屋由美子 2回目 ③「米沢藩の鉄砲導入と砲術師・丸田九左衛門付、米沢藩の砲術流派と砲術訓練の実態」青木昭博 3回目 ④「川西町玉庭地区の鮎川党についてー越後から置賜へー」渡辺敏和 ⑤「前田慶次道中日記」園部寿樹	
23	企画展記念講演会	「最上川流域の古墳とムラ」	北野博司（東北芸工大准教授）
	講演会	「山形県の古墳」 「古墳時代を掘る」	川崎利夫（当館名誉館長） 手塚孝（米沢市教委）
	第十三期考古学セミナー	「やまがたの古墳時代を考える」 ①「やまがたの古墳時代概観」佐藤鎮雄 ②「やまがたの古墳時代土師器」阿部明彦 ③「やまがたの古墳時代須恵器」伊藤邦弘・「やまがたの中期・後期古墳群」草野潤平 ④「山形盆地の中後期古墳とお花山古墳群」長橋至・「山形盆地の中後期村落と嶋遺跡」樋口修 ⑤「置賜地域の土器様相」菊池玄輝・「やまがたの古墳時代木製品」竹田純子	5回講座
	第Ⅵ期うきたむ学講座	1回目 ①「南陽市三間通周辺の高塚を歩く」川崎利夫 ②「高島町高安の犬の宮・猫の宮」清野春樹 2回目 ③「置賜の地史ー地震の意味ー」山野井徹 3回目 ④「白鷹町の石造文化財について」平吹利教 ⑤「山形県内遺跡の地震・災害痕跡」佐藤庄一	
23	山形の発掘調査検討会	基調報告「2011年県内の発掘の概要」 報告遺跡 ①押出遺跡（埋文センター） ②戸塚山古墳群（芸工大） ③館山城跡（米沢市教委） ④八反遺跡（埋文センター）	小嶋康広（県教育庁）

年度	名 称	講 演 ・ テ ー マ 等	講 師
24	企画展記念講演会	「中世やまがたの城館」	伊藤清郎（山形大教授）
	第十四期考古学セミナー	「中世やまがたの城館を考える」 ①「中世やまがたの城館の分布と変遷概要」森谷幸 ・「中世やまがたの城館の背景」佐藤鎮雄 ②「中世城館の成立」吉田歙・「中世置賜の城館と館山城」手塚孝 ③「中世城館址から発見されるモノ」・「中世庄内の城館」高桑登 ④「中世最上（もがみ、現村山・最上地方）の城館」保角里志 ・「中世西村山の城館と左沢楯山城」佐藤庄一	4回講座
	第Ⅶ期うきたむ学講座	1回目 ①「たべる桜にみる桜、そして聖なる桜」岩崎義信 ②「いわゆる「金目マタギ」の春グマ佩」-雪崩地形とクマの習性した狩り-」 草刈広一 2回目 ③「会津地域における弥生時代終末期から古墳出現期までの様相」福田秀夫 3回目 ④「置賜の伊達氏の支配構造」小林貴宏 ⑤「仏像からみた湯殿山参拝と行屋」宮本晶朗	
	山形の発掘調査検討会	基調報告「2012年県内の発掘の概要」 報告遺跡 ①押出遺跡（埋文センター） ②馳上・西谷地b遺跡（埋文センター） ③戸塚山古墳群（芸工大） ④米沢館山城跡（米沢市教委） ⑤土器の修復について（芸工大）	竹田純子 （県文化財保護推進課）
25	企画展記念講演会	「山形県古代史発掘と文化財保護40年の成果」	佐藤庄一
	第十五期考古学セミナー	「山形県古代史発掘と埋蔵文化財保護40年」 ①「山形県古代史発掘40年の意義」阿部明彦（山形県教育委員会） 「旧石器時代発掘調査の成果」 洪谷孝雄（当館館長） ②「縄文時代前半期発掘調査の成果」 菅原哲文（埋文センター） 「縄文時代後半期発掘調査の成果」 小林圭一（埋文センター） ③「弥生時代発掘調査の成果」 佐藤祐輔（仙台市富沢遺跡保存館） 「古墳時代発掘調査の成果」 高橋 敏（埋文センター） ④「奈良・平安時代発掘調査の成果」 植松暁彦（埋文センター） 「山形県埋蔵文化財センター 20年の成果」 黒坂雅人（埋文センター） ⑤「鎌倉～江戸時代発掘調査の成果」 高桑 登（埋文センター） 「考古資料館20年の成果」 佐藤鎮雄（当館前館長）	5回講座
	第Ⅷ期うきたむ学講座	1回目①「細井平洲の第三次米沢下向と米沢」 宮田直樹（米沢市教委） ②「白竜湖 変貌する泥炭湿原」 渡部俊一（南陽8ミクラブ） 2回目③「発掘成果から見た律令社会の成立—刈田と置賜—」 鈴木雅（宮城県蔵王町教委） 3回目④「東北地方の山岳信仰の特殊性」 原淳一郎（米沢女子短期大学） ⑤「チョウセンアカシジミの来た道」 永幡 嘉之（写真家）	
	考古資料検討会	基調報告「2013年県内の発掘の概要」 報告遺跡 ①日向洞窟西地区遺跡（芸工大） ②元宿北遺跡（埋文センター） ③台遺跡（長井市教委） ④米沢館山城跡（米沢市教委） 研究報告「酒田市飛鳥西海岸製塩遺跡」	竹田純子 （県文化財保護・生涯学習課） 相原淳一（東北歴史博物館）

敬称略

【体験教室】

- ①縄文土器づくり（平成5～23年度）
- ②勾玉づくり（平成6・10～25年度）
- ③縄文土偶づくり（平成9年度）
- ④縄文釣り針づくり（平成10年度）
- ⑤縄文祭り具づくり（平成10年度）
- ⑥縄文住居づくり（平成7年度）
- ⑦古代の編み布づくり（平成8～22年度）
- ⑧弓矢づくり（平成7・13～25年度）
- ⑨赤ちゃん手形づくり（平成13～25年度）
- ⑩柿渋染めづくり（平成16年度）
- ⑪ガラス玉づくり（平成16～25年度）
- ⑫古代食作り・試食会（平成6～17年度）
- ⑬夏休み親子遺跡探検（平成8～9年度）
- ⑭少年少女考古学教室（平成9年度）

考古資料館では、小学生から社会人まで各年齢層にあった様々な学習活動のお手伝いをしている。

現在行われている体験メニュー一覧

名称	内容	所要時間	人数	参加費
勾玉づくり	滑石というやわらかい石で勾玉をつくります	2時間	40名（最大）	200円
火おこし	ひもぎり式という摩擦を利用した古代以来の方法で火をおこします	30分	30名（最大）	無料
弓矢づくり	竹を利用して、弓矢をつくります	1時間	10名（最大）	200円
土器・土偶・土笛づくり	市販の粘土を野焼き用に調整し、土器などを作って野焼きします	延べ2日（成形日・焼成日）	20名（最大）	500円
編布づくり	古代以来の編み具を使って10cm四方程度の編布をつくります	2時間	10名（最大）	200円

【うきたむ縄文まつり】

- ①縄文月見の宴（平成5～9年度）
- ②縄文まつり（平成10～19・23～24年度）

【遺跡めぐり】

春・秋（平成8～25年度）

【遺跡の旅】「みる・きく・ふれる遺跡の旅」

うきたむ考古の会共催事業（平成10～25年度）

3. 展示の概要

(1) 常設展示及びテーマ展示

常設展示はロビーからはじまり、「置賜のあけぼの」をタイトルに、飯豊町上屋地や小国町岩井沢・湯の花遺跡などから出土した旧石器時代の資料を展示している。また、これとは別に「さわれる考古資料」のコーナーを設置し、入館者が自由に土器や石器の破片などの考古資料を触ることができるようになっている。

常設展示室は、「大谷地をかこむ遺跡」「縄文時代のタイムカプセル」「古墳をつくる人々」の三部構成からなる。主として置賜を中心とした原始・古代の資料を紹介しながら、地域の歴史を解説している。入口より、日向洞窟をはじめ縄文時代の幕開けをつげる高畠町の国指定史跡の4つの洞窟遺跡、次に縄文時代の低湿地遺跡で縄文クッキーをはじめ数々の木製品、彩漆土器などが出土した押出遺跡を遺物やジオラマで紹介。また、企画展開催の際に、土器を追加展示し、企画展終了後常設化した。そのほか豪壮な縄文中期の土器や、後期・晩期の繊細な土器の変遷を土偶や石器とともに展示している。古墳時代の展示では、資料館のすぐそばにある安久津古墳をはじめ、置賜地域に広く分布する古墳の様子を、写真パネルを用いて解説している。

企画展示室では企画展期間を除き、主としてテーマ展「古代・中世の考古資料」を行っている。古墳時代以後の考古遺物、6世紀から江戸時代までの器や信仰遺物、奈良・平安時代の文字資料・硯などを展示している。一部展示資料を改編し、配置替えなどを行った。そのほか、他機関の協力によりミニ企画展や、特別テーマ展を開催している。



(2) 第21回企画展 (20周年記念企画展)

- テーマ 「山形古代史発掘40年」
- 開催期間 2013年10月1日(火)～ 11月30日(土)

今年度は開館20周年の節目に当たる企画展となり、山形県内の行政による発掘調査の成果と代表的な遺跡の資料を展示、解説。

また、期間限定ではあるが本物の彩漆土器を展示し、好評を得た。

パネルで展示を解説し、さらに展示解説シートを用意して展示内容を分かりやすく伝えた。



4. 教育普及活動

(1) 第21回企画展記念講演会

○企画展記念講演会

期日：11月17日(日) 参加者36名

演題「山形古代史発掘と埋蔵文化財保護40年の成果」

山形考古学会副会長 佐藤 庄一 氏

県内の行政による発掘の成果や経緯を、分かりやすく解説いただいた。



○ギャラリートーク

期日：10月12日(土)・11月3日(祝)

ギャラリートーク講師 当館館長 渋谷 孝雄

(2) 体験教室

①勾玉・弓矢・石器をつくろう

期日：5月11日(土)・8月10日(土)・11月3日(祝) 計121名参加

資料館の展示を見学したあと、滑石を使って勾玉、竹を使って弓矢を作った。頁岩や黒曜石をハンマーストーンや鹿角を使って割り、石器作り体験を行った。

②ガラス玉をつくろう

期日：6月15日(土)・12月21日(土) 計10組参加

古墳から出土したガラス玉の見学のあと、芯棒に巻きつける方法でガラス玉を作った。

③赤ちゃんの手形をつくろう

期日：5月1日より5月5日まで 手形数744個

縄文時代の遺跡から出土した子供の手形土製品を、親子で楽しんで再現することを目的に実施。館のイベントとして定着した。

(3) 遺跡研修

①春の遺跡めぐり

期日：5月19日(日) 参加者 26名

寒河江市・大江町(左沢楯山城跡・寒河江市郷土館・高瀬山・慈恩寺・河北町溝延城跡ほか)

講師：寒河江市教育委員会 大宮 富善 氏

②遺跡の旅

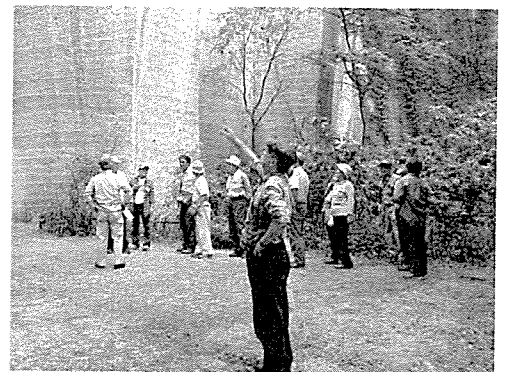
期日：6月29日(土)～6月30日(日) 参加者19名

うきたむ考古の会と共催

岩手県久慈市・青森県八戸市(二戸市埋蔵文化財センター・是川縄文館・八戸市博物館・九戸城跡・久慈琥珀博物館など)

③秋の遺跡めぐり

期日：10月6日(日) 参加者16名



南陽市・高畠町内（稲荷森古墳・安久津八幡神社・清水前古墳・瓜割石庭公園ほか）

講師：前館長 佐藤 鎮雄 氏

(4) 第15期「考古学セミナー」

企画展の内容に合わせて、山形県の各時代の研究の到達点について県内の最前線で研究している講師による講義を行った。受講者延べ 118名

●第1回 7月21日

「山形古代史発掘40年の意義」

山形県教育委員会 阿部明彦 氏

「旧石器時代発掘調査の成果」

当館館長 渋谷孝雄

●第2回 7月28日

「縄文時代前半期発掘調査の成果」

(公財)山形県埋蔵文化財センター 菅原哲文 氏

「縄文時代後半期発掘調査の成果」

(公財)山形県埋蔵文化財センター 小林圭一 氏

●第3回 8月4日

「弥生時代発掘調査の成果」

仙台市富沢遺跡保存館 佐藤祐輔 氏

「古墳時代発掘調査の成果」

(公財)山形県埋蔵文化財センター 高橋 敏 氏

●第4回 8月11日

「奈良・平安時代発掘調査の成果」

(公財)山形県埋蔵文化財センター 植松暁彦 氏

「山形県埋蔵文化財センター 20年の成果」

(公財)山形県埋蔵文化財センター 黒坂雅人 氏

●第5回 8月18日

「鎌倉～江戸時代発掘調査の成果」

(公財)山形県埋蔵文化財センター 高桑 登 氏

「考古資料館20年の成果」

当館前館長 佐藤鎮雄 氏

(5) 考古資料検討会

『2013年度山形の考古資料検討会』

期日：2月9日(日) 参加者54名

共催：山形考古学会

基調報告「2013年度山形県の発掘調査概要」

県教育庁文化財・生涯学習課 竹田純子 氏

報告遺跡 ・日向洞窟西地区遺跡

東北芸術工科大学 長井謙治 氏

・元宿北遺跡

県埋蔵文化財センター 菅原哲文 氏

・台遺跡

長井市教育委員会 岩崎義信 氏

・米沢館山城跡

米沢市教育委員会 佐藤公保 氏

(6) 第Ⅷ期うきたむ学講座

うきたむ学講座実行委員会と共催

日頃は市町村、地区単位で歴史探究や啓蒙活動を行っている方々に、今年度は「歴史・民俗・生物から置賜を読み解く」Ⅱとして、それぞれの地域との関わりを講演いただいた。

受講者延べ 142名

●第1回 1月19日(日)

講話①「細井平洲の第三次米沢下向と米沢」

米沢市教育委員会 宮田直樹 氏

講話②「白竜湖 変貌する泥炭湿原」

南陽8ミリクラブ 渡部俊一 氏

●第2回 2月2日(日)

講話③「発掘成果から見た律令社会の成立—刈田と置賜—」

宮城県蔵王町教育委員会 鈴木 雅 氏

●第3回 3月2日(日)

講話④「東北地方の山岳信仰の特殊性」

米沢女子短期大学 原淳一郎 氏

講話⑤「チョウセンアカシジミの来た道」

写真家 永幡嘉之 氏

○うきたむ学夏期講座 9月14日(土)

飯豊町にて 共催：いいで歴史考古の会

(7) 学校教育との連携

昨年度と同様に今年度も、学校等の団体で入館を希望する場合に、来館の目的・展示説明や体験学習の有無・利用に際しての希望などの確認のため、「利用打ち合わせ書」の提出を依頼している。また、利用後の「利用評価表」の記入も引き続き依頼し、その評価から改善点などを参考にしている。

多くの学校が、資料館と歴史公園・近隣史跡の見学を組み合わせ利用している。また、体験学習（勾玉づくり・弓矢づくり・編布づくり・火おこし・縄文服試着等）を行う場合が多い。社会科学習や、親子行事での利用が大半を占めた。広報と学習内容を検討し、さらに地域の資料を使用した学習活動の手助けを目指したい。



(8) 学芸員実習

今年度は東北芸術工科大学から1名の学生を受け入れた。

期間：8月7～13日

実習内容：資料の取り扱いについて、体験学習補助など

(9) その他

①発掘調査支援

内容：日向洞窟遺跡（調査主体：東北芸術工科大学）

8月30日～9月15日

②「高畠町文化財保護会」協力

5. 資料の活用

(1) 資料貸出

遺跡名	資料名	利用の理由	申請者	資料活用期間	備考
日向洞窟遺跡	獣骨類	「縄文人の暮らしと道具」(展示)	仙台市富沢遺跡保存館	平成25年4月4日～6月26日	
牧野遺跡	三脚石器・三脚土製品	「縄文時代の上山～発掘された遺跡と暮らし」(展示)	(公財)山形県埋蔵文化財センター	平成25年7月12日～9月6日	
月ノ木B遺跡 町下遺跡	石籠 磨製石斧・打製石斧	「木柱と石斧」	長井市教育委員会	平成25年9月18日～11月10日	

(2) 写真利用

利用資料	利用目的(印刷物等の名称)	利用者(発行者)	発行日など	備考
押出遺跡 炭化食物	『城下町ひろしまのお菓子』	広島県生菓子工業会	平成25年3月27日 (平成25年4月15日)	
押出遺跡 彩漆土器 当館(外観) 写真	『風土記 謎解き散歩』	株式会社 中経出版	平成25年6月4日	
押出遺跡 彩漆土器 炭化食物	別冊太陽「縄文の世界」	株式会社 平凡社	平成25年6月5日	
押出遺跡 炭化食物	夏日記念日(テレビ放映)	株式会社テレビ朝日	平成25年6月16日	
押出遺跡 出土土器 炭化食物と石皿	「ビジュアル縄文博物館」(展示)	十日町市博物館	平成25年6月25日	
押出遺跡 彩漆土器 押出ムラ イラスト 炭化食物	『ビジュアルワイド社会科資料集6年』 「山形県の資料」	東京書籍(株)東北支社	平成25年7月12日	
押出遺跡 土器・石器	菓子箱パッケージ	個人	平成25年9月25日	
押出遺跡 住居跡	『あなたの知らない山形県の歴史』 (仮)	株式会社 三猿舎	平成25年10月28日	
押出遺跡 彩漆土器	日本美術史	美術出版 (坂井編集企画事務所)	平成25年12月24日	
押出遺跡 彩漆土器	高島町議会だより	高島町議会広報特別委員会	平成26年1月7日	
押出遺跡 彩漆土器 (6点集合)	「日本美術鑑賞マニュアル 漆工編」 (仮題)	東京美術(NEO企画)	平成26年1月15日	
押出遺跡 炭化食物	ねずさんの昔も今もすごいぞ日本人!第2巻	(株)彩雲出版	平成26年1月29日	
押出遺跡 彩漆土器 (6点集合)	TEIKOKU NEWS	高千穂株式会社 (株)帝国データバンク	平成26年3月	

(3) 資料館資料の特別利用

利用日	利用資料	利用目的	利用者
6月12日～11月29日	押出遺跡 石器	卒業論文のため	東北芸術工科大学学生

(4) 刊行物一覧

平成25年4月1日から平成26年3月31日までの刊行状況は下記のとおりである。

名 称	発 行 日
館報うきたむ41号	平成25年6月1日
第20回企画展図録兼概説書「古代史発掘40年—文化財保護40年の成果—」	平成25年10月1日
館報うきたむ42号	平成26年2月25日
2013年報	平成26年3月31日

6. 入 館 者

(1) 平成25年度 月別入館者

月別	有料入館者数						無料入館者数			合計
	個人		団体		減免者		高校生 以下	視察その他		
	一般	大学生	一般	大学生	一般	大学生		一般	大学生	
4月	42	3	29		3		46	81		204
5月	91	2	522		78		1,605	1,310	3	3,611
6月	86	1	20		37		167	126		437
7月	71	2	46		67		46	79		311
8月	134	7	60		3		260	100		564
9月	37	2	40	31	168		386	109		773
10月	86		40		69		487	99	4	785
11月	71		57		1		37	139	8	313
12月	6	1					17	42	56	122
1月	9		54					31		94
2月	18		111			6	9	102		246
3月	5	5	45				5	117		177
合計	656	23	1,024	31	426	6	3,065	2,335	71	7,637

(2) 主な入館団体

- <小学校> ・宮城県七ヶ宿町立湯野原小学校、米沢市立三沢西部小学校、米沢市立広幡小学校、米沢市立南原小学校、鶴岡市立朝陽第一小学校、飯豊町立第一小学校、飯豊町立手ノ子小学校、米沢市立関根小学校、米沢市立松川小学校、庄内町立余目第二小学校、高島町立糠野目小学校、高島町立亀岡小学校、中山町立豊田小学校、庄内町立余目第四小学校、金山町立中田小学校
- <高 校> ・県立米沢商業高等学校、県立村山特別支援学校、県立米沢興譲館高等学校、県立長井高等学校、神奈川県立神奈川総合高校
- <大 学> ・東北芸術工科大学、和洋女子大学、県立米沢女子短期大学、山形大学
- <出前授業> ・高島町立高島小学校（P T A行事）、高島町立屋代小学校（P T A行事）

(3) アンケート

<体験学習の参加者から>

赤ちゃん手形づくり

- ・手軽に記念になっていい。続けて欲しい。(村山地方・女性)
- ・とても楽しいイベントでうれしかったです。(宮城県・女性)

弓矢・勾玉・石器づくり

- ・勾玉の石はもっと硬くて大変だと思っていたが、小学生にもできるのでまた参加したい。
(置賜地方・小学2年生男子の保護者)
- ・親子でとても楽しく出来ました。(宮城県・小学6年生の保護者)

親子でガラス玉づくり

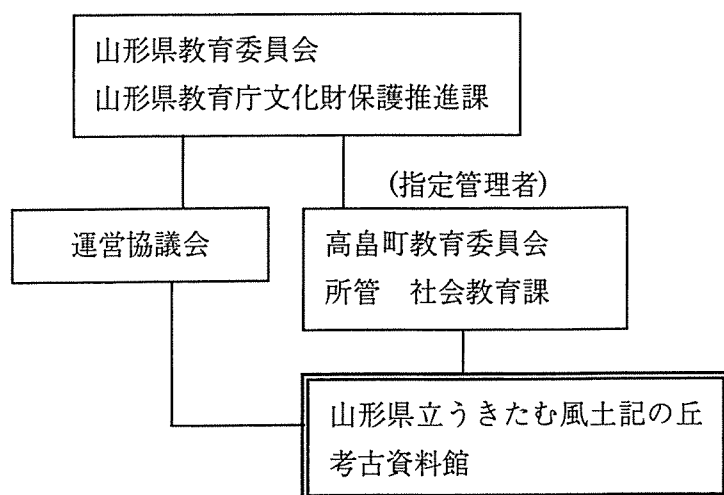
- ・実施回数を増やして欲しい。子どもなしでも参加できる機会も欲しい。(置賜地方・6年親子)

<学校>

- ・一生懸命メモする様子が見られ、興味を引く展示がされていたと思う。体験学習が楽しかった、古墳や復元住居の中に入れてよかったという感想が多かった。(置賜地方教諭・6年社会科見学)
- ・事前学習をもとに、自分の目で見たりお話をお聞きしたりできたことを喜んでいて、質問に答えていただいたこと、勾玉を作ったことが特に印象に残っているようだ。
(置賜地方教諭・6年社会科見学)

7. 管理及び運営

(1) 組織・職員



運営協議会

[本館運営協議会委員名簿]

氏名	備考
青木敏雄	高畠町立糠野目小学校 校長
岩崎義信	長井市教育委員会 文化生涯学習課課長補佐
小笠原正道	公益財団法人山形県埋蔵 文化財センター事務局長
高梨善三郎	うきたむ考古の会副会長
丸森千鶴子	赤湯温泉丹泉ホテル女将
村野隆男	米沢市教育委員会 文化課長
吉野智雄	山形県文化財保護指導員

委員長 吉野智雄

(2) 運営協議会

第1回 開催期日 10月17日(木) 本館研修室
会議内容

- ①平成24年度考古資料館事業実施報告
- ②平成25年度考古資料館事業実施中間報告
- ③その他

第2回 開催期日 2月12日(火) 本館研修室
会議内容

- ①平成25年度考古資料館事業について
- ②平成26年度考古資料館事業運営方針(案)について
- ③その他

山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館 職員

職名	氏名	備考
館長	渋谷孝雄	非常勤
館長代理	井田秀和	高畠町職員
学芸員	森谷幸	高畠町嘱託
職員	小関利恵	高畠町嘱託
職員	秦昭繁	高畠町嘱託
職員	鈴木亮彦	高畠町嘱託

8. 受 贈 図 書

年 報

名 称	発 行 者
年報 第13号 2011 2012	浦幌町立博物館
青森県立郷土館報 平成25年度版 (通巻40号)	青森県立郷土館
特別史跡三内丸山遺跡年報 17	青森県教育委員会
秋田城跡 2012	秋田県教育委員会 秋田城跡調査事務所
秋田県埋蔵文化財センター年報 平成24年度 31	秋田県埋蔵文化財センター
秋田県埋蔵文化財センター年報 平成25年度 32	秋田県埋蔵文化財センター
秋田県立博物館年報 平成25年度	秋田県立博物館
平泉文化研究年報 第13号	岩手県教育委員会
北上市埋蔵文化財年報 2011年度	北上市埋蔵文化財センター
多賀城跡 2012	宮城県多賀城跡調査研究所
東北歴史博物館年報 平成24年度	東北歴史博物館
地底の森ミュージアム・縄文の森広場年報 2013	仙台市富沢遺跡保存館
山形市埋蔵文化財調査年報 平成23年度	山形市教育委員会
年報 平成24年度	公益財団法人山形県埋蔵文化財センター
年報 第4号	公益財団法人上山城郷土資料館
斎藤茂吉記念館 年報 平成24年度	公益財団法人斎藤茂吉記念館
まほろば・童話の里 浜田広介記念館 館報 第13号	公益財団法人浜田広介記念館
福島県文化財センター年報 2013	財団法人福島県文化振興財団 福島県文化財センター白河館
天童市西沼田遺跡公園 要覧・年報 2012	天童市西沼田遺跡公園
栃木県立しもつけ風土記の丘資料館年報 第27号 平成24年度版	栃木県教育委員会
栃木県立なす風土記の丘資料館年報 第21号 平成24年度版	栃木県教育委員会
小美玉市史料館報 Vol. 7	小美玉市史料館
土浦市立博物館年報 第25号	土浦市立博物館
成田山文化財団年報 平成24年度 第4号	成田山仏教図書館 成田山霊光館 成田山書道美術館
国立歴史民俗博物館要覧 平成25年度	国立歴史民俗博物館
松戸市立博物館年報 第20号 平成24年度	松戸市立博物館
通信総合博物館年報 平成24年度・平成25年度のあゆみ	通信総合博物館 (ていぱーく)
新潟県埋蔵文化財調査事業団年報 平成24年度 館報 平成24年度	財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団 福井県立若狭歴史民俗資料館
纏向学研究センター年報 第0号 (平成23年度)	桜井市纏向学研究センター
大阪府立近つ飛鳥博物館 館報 16	大阪府立近つ飛鳥博物館
高知県立歴史民俗資料館年報 No.21 平成23年度	高知県立歴史民俗資料館
青谷上寺地遺跡発掘調査研究年報 2012	鳥取県埋蔵文化財センター
大分県立歴史博物館年報 2012	大分県立歴史博物館
宮崎県総合博物館年報 平成24年度 No.42	宮崎県総合博物館
宮崎県立西都原考古博物館年報 2012 (平成24年度)	宮崎県立西都原考古博物館
九州歴史博物館年報 平成24年度	九州歴史博物館
平泉文化研究センター年報 2013 vol.1	国立大学法人岩手大学平泉文化研究センター
山形大学附属博物館報 39	山形大学附属博物館
博物館年報 vol.3	東北学院大学
東北大学埋蔵文化財調査室 年次報告 2011	東北大学埋蔵文化財調査室
明治大学博物館年報 2012年度	明治大学博物館
東北芸術工科大学 文化財保存修復研究センター 年報2012	東北芸術工科大学 文化財保存修復研究センター
同志社大学歴史資料館 館報 第16号	同志社大学歴史資料館

図 録

名 称	発 行 者
ロシアが見たアイヌ文化	小樽市総合博物館 九州国立博物館
海を行き交う人たち	青森県立郷土館
伏甕 -4500年逆立ちする土器-	盛岡市遺跡の学び館
古墳造営の時代と北上川中・上流域 ～古代文化の始まり～	花巻市東和ふるさと歴史資料館
美しき東北の街並み	東北歴史博物館
宮城の墨蹟 I	東北歴史博物館
考古学からの挑戦	東北歴史博物館 東北大学総合学術博物館
ひらけ！旧石器人の道具箱	仙台市教育委員会 仙台市富沢遺跡保存館
神さま仏さまの復興	東北歴史博物館
片倉小十郎景綱	白石市教育委員会
最上川流域の文化と景観	山形県立博物館
雪害調査所 -松岡俊三の戦い、そして地域振興の民芸品-	山形県立博物館
木柱と石斧	長井市古代の丘資料館
郡山の歴史を変えた遺跡	郡山市教育委員会
N.Gマンローと日本考古学	横浜市歴史博物館
千歯抜き 倉吉・若狭・横浜	横浜市歴史博物館
畠山重忠 -横浜・二俣川に散った武蔵武士-	横浜市歴史博物館
生麦事件と横浜の村々	横浜市歴史博物館
地球のかたちと万国の大地	横浜市歴史博物館
漆 -その歴史と文化-	千葉市立郷土博物館
時代を作った技 -中世の生産革命-	国立歴史民俗博物館
松戸の発掘60年史	松戸市立博物館
古代の豪族	埼玉県立さきたま史跡の博物館
古代の火葬と祈り	上高津貝塚ふるさと歴史の広場
われ、西より来たりて那須の地を治める！ -地方から古墳文化のはじまりを探る-	栃木県立なす風土記の丘資料館
摩利支天塚・琵琶塚古墳と飯塚古墳群 -古代下野国はここからはじまった-	栃木県立しもつけ風土記の丘資料館
近代シルク物語	那須野が原博物館
縄文の力	平凡社
食いしんぼうの縄文人	山梨県立考古博物館
弥生時代のいにがた	新潟県立歴史博物館
ビジュアル縄文博物館 -縄文人の衣食住、そして土器-	十日町市博物館
信州の野球史	長野県立歴史館
刃が語る信濃	長野県立歴史館
華麗なる漁と美味なる食	滋賀県立安土城考古博物館
しのぎをけづり、鏢をわり	滋賀県立安土城考古博物館
百舌鳥・古市古墳群出現前夜	大阪府立近つ飛鳥博物館
考古学からみた推古朝	大阪府立近つ飛鳥博物館
考古学からみた日本の古代国家と古代文化	大阪府立近つ飛鳥博物館
遺跡が語る 墳墓の歴史	大阪府立近つ飛鳥博物館
歴史発掘おおさか	大阪府立近つ飛鳥博物館
飛鳥・藤原京への道	飛鳥資料館
HASHIHAKA -始まりの前方後円墳-	財団法人桜井市文化財協会
キトラ古墳壁画発見30周年記念 白虎玄武朱雀青龍	独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所 飛鳥資料館
飛鳥寺 2013	独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所 飛鳥資料館
飛鳥・藤原京を考古科学する	独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所 飛鳥資料館

飛鳥の考古学2013	独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所 飛鳥資料館
文化財の保存・修復の半世紀	宗教法元元興寺 公益財団法人元興寺文化財研究所
日本海を行き交う弥生の宝石 ～青谷上寺地遺跡の交流をさぐる～	鳥取県埋蔵文化財センター
青谷上寺地遺跡の木製農耕具・漁撈具	鳥取県埋蔵文化財センター
くらしとまつりの家	下関市立考古博物館
黄金の国々 - 甲斐の金山と越後・佐渡の金銀山 -	山梨県立博物館 新潟県立歴史博物館
山之將軍と里之王は地底の奥津城に眠る	宮崎県立西都原考古博物館
みやざき発掘100年 - いにしへの「道」と交流 -	宮崎県埋蔵文化財センター
韓国中原と南九州	宮崎県立西都原考古博物館
サムライの姿	大分県立歴史博物館
"ヒトと大地"の近代	大分県立歴史博物館
日本文化の色彩紀行	大分県立歴史博物館
みほとけのすがた	大分県立歴史博物館
いきものと生きる	大分県立歴史博物館
戸ノ内貝塚発掘調査成果報告展 - 平成の印旛手賀 -	早稲田大学會津八一記念博物館
東北学院大学博物館	東北学院大学博物館

紀 要

名 称	発 行 者
浦幌町立博物館 紀要 第13号	浦幌町立博物館
青森県立郷土館 研究紀要 第37号	青森県立郷土館
青森県考古学 第21号	青森県考古学会
秋田県立博物館 研究報告 第38号	秋田県立博物館
研究紀要 第27号	秋田県埋蔵文化財センター
研究紀要 第28号	秋田県埋蔵文化財センター
一関市博物館研究報告 第16号	一関市博物館
岩手県立博物館 研究報告 第30号	岩手県立博物館
岩手県立博物館 研究報告 第31号	岩手県立博物館
地底の森ミュージアム 縄文の森広場 研究報告 2012	仙台市縄文の森広場 仙台市富沢遺跡保存館
東北歴史博物館 研究紀要 14	東北歴史博物館
宮城考古学 第15号	宮城県考古学会
山形県立博物館 研究報告 第31号	山形県立博物館
研究紀要 第6号	公益財団法人 山形県埋蔵文化財センター
山形市文化振興事業団 紀要 第14号	財団法人山形市文化振興事業団
福島県文化財センター白河館 研究紀要 2012	財団法人福島県文化振興財団 福島県文化財センター白河館
松戸市立博物館 紀要 第20号	松戸市立博物館
貝塚博物館 紀要 第40号	千葉市立加曾貝塚博物館
研究連絡誌 第72号	財団法人千葉県教育振興財団
研究連絡誌 第73号	財団法人千葉県教育振興財団
書陵部 紀要 第64号	宮内庁書陵部
MUSEUM No.640 ~ 645	東京国立博物館
東京国立博物館 紀要 第48号	東京国立博物館
研究論集 XXVII	東京都埋蔵文化財センター
研究紀要 31	公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団
那須野が原博物館 紀要 第10号	那須野が原博物館
紀要 vol.17	横浜市歴史博物館
調査研究報告	横浜市歴史博物館
埼玉県立史跡の博物館紀要 第7号	埼玉県立さきたま史跡の博物館
土浦市立博物館紀要 第23号	土浦市立博物館
研究紀要 31	財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団
新潟県立歴史博物館 研究紀要 第9号	新潟県立歴史博物館
研究紀要 第19号	長野県立歴史館
纏向学研究センター 研究紀要 纏向学研究 第1号 2013	桜井市纏向学研究センター

元興寺文化財研究所 研究報告 2012	財団法人元興寺文化財研究所 元興寺文化財研究所民俗文化財保存会
研究紀要 第17号	下関市立考古博物館
大分県立歴史博物館 研究紀要 14	大分県立歴史博物館
國學院大學博物館学研究紀要 第37輯	國學院大學博物館学研究室
國學院大學博物館学研究紀要 第38輯	國學院大學博物館学研究室
明治大学黒曜石研究センター紀要 資源環境と人類 No.3	明治大学黒曜石研究センター
明治大学博物館 研究報告 第18号	明治大学博物館
紀要 平成24年度	東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター
歴史遺産研究 No.8 2013	東北芸術工科大学 歴史遺産学科
東北芸術工科大学紀要 No.20	東北芸術工科大学
文化財保存修復センター研究成果報告書 平成24年度	東北芸術工科大学 文化財保存修復研究センター

報告書

名 称	発 行 者
伊吹遺跡	青森県教育委員会
鯨森(1)遺跡	青森県教育委員会
三内丸山遺跡 40	青森県教育委員会
青森県遺跡詳細分布調査報告書 25	青森県教育委員会
蔵王町遺跡	青森県教育委員会
明神沼遺跡・福島城跡5	青森県教育委員会
青森県遺跡詳細分布調査報告書 26	青森県教育委員会
大矢沢野田遺跡	青森市教育委員会
市内遺跡	青森市教育委員会
石江遺跡群 発掘調査報告書Ⅵ	青森市教育委員会
石江遺跡群 発掘調査報告書Ⅶ	青森市教育委員会
十三盛遺跡	五所川原市教育委員会
山中(1)貝塚	三沢市教育委員会
根井沼(3)遺跡	三沢市教育委員会
駒澤(5)遺跡 駒澤(6)遺跡	三沢市教育委員会
猫又(2)遺跡	三沢市教育委員会
猫又(2)遺跡Ⅱ	三沢市教育委員会
猫又(2)遺跡Ⅲ	三沢市教育委員会
家の浦Ⅱ遺跡	秋田県教育委員会
遺跡詳細分布調査報告書	秋田県教育委員会
払田遺跡	秋田県教育委員会
ハケノ下Ⅱ遺跡	秋田県教育委員会
清水尻Ⅰ遺跡・清水尻Ⅱ遺跡	秋田県教育委員会
船戸遺跡	秋田県教育委員会
払田柵跡	秋田県教育委員会
遺跡詳細分布調査報告書	秋田県教育委員会
柳之御所遺跡 第73次発掘調査概報	岩手県教育委員会
市内遺跡発掘調査報告書	奥州市教育委員会
伯濟寺遺跡発掘調査報告書	奥州市教育委員会
平泉遺跡群発掘調査報告書	平泉町教育委員会
特別史跡 無量光院跡発掘調査報告書Ⅸ	平泉町教育委員会
岩手県における東北地方太平洋沖地震被災文化財等の再生へ向けた取り組み -被災から3年目における成果と課題-	岩手県立博物館
館Ⅳ遺跡	北上市教育委員会
下江釣子羽場遺跡	北上市教育委員会
高前壇Ⅱ遺跡	北上市教育委員会
国見山廃寺跡	北上市教育委員会
北上市内試掘調査報告	北上市教育委員会
卯月沢遺跡	宮城県教育委員会
郡山遺跡 第167・180・196次調査	仙台市教育委員会
大野田遺跡・元袋遺跡・伊古田遺跡ほか	仙台市教育委員会
伊古田遺跡・大野田古墳群・下ノ内遺跡	仙台市教育委員会
西台畑遺跡 第4・5・7次調査	仙台市教育委員会

長町駅東遺跡 第10・11次調査	仙台市教育委員会
旧八宮村日下家資料 諸書上并永留帳	白石市教育委員会
市内遺跡発掘調査報告書 7	白石市教育委員会
白石城跡	白石市教育委員会
片倉小十郎景綱関係文書	白石市教育委員会
前戸内遺跡	蔵王町教育委員会
北経塚遺跡	山元町教育委員会
分布調査報告書 (39)山形県内重要遺跡確認調査報告書 (5)	山形県教育委員会
天童古城	天童市教育委員会
最上川の流通・往来及び左沢町場の景観保存計画書	大江町教育委員会
左沢橋山城跡調査報告書 (13)	大江町教育委員会
郡山遺跡群 富貴田遺跡	南陽市教育委員会
長岡山遺跡 長岡山東遺跡	南陽市教育委員会
寒河江市内遺跡	寒河江市教育委員会
山形城三の丸跡 第10次発掘調査報告書	山形県埋蔵文化財センター
北原2遺跡 第1・2次 北原4遺跡発掘調査報告書	山形県埋蔵文化財センター
稲荷山館跡 第三次発掘調査報告書	山形県埋蔵文化財センター
森の原遺跡 第3次発掘調査報告書	山形県埋蔵文化財センター
山形城三の丸跡 第12次発掘調査報告書	山形県埋蔵文化財センター
押出遺跡 第4・5次発掘調査報告書	山形県埋蔵文化財センター
蔵増宮田遺跡発掘調査報告書	山形県埋蔵文化財センター
馳上遺跡第5次 西谷地b遺跡第3次発掘調査報告書	山形県埋蔵文化財センター
八合田遺跡 森の原遺跡第1・2次 今宿大谷地遺跡 発掘調査報告書	山形県埋蔵文化財センター
郡山市埋蔵文化財分布調査報告19	郡山市教育委員会
西原遺跡	郡山市教育委員会
史跡桑折西山城跡発掘調査報告書 (第5次調査)	桑折町教育委員会
家ノ下上遺跡	会津美里町教育委員会
長谷地A遺跡	会津若松市教育委員会
岩押Ⅲ遺跡 -第四次調査-	群馬県教育委員会
吉井川下宿遺跡	公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団
上町・時沢西紺屋谷戸遺跡	公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団
新屋敷遺跡 上西根遺跡 関遺跡 (1)	公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団
丑子遺跡 上細井五十嵐遺跡	公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団
玉久保遺跡	公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団
上細井蟬山遺跡	公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団
上武士・堀北遺跡	公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団
芳賀東部団地遺跡	公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団
長野原一本松遺跡 (6)	公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団
楡木Ⅰ遺跡・上原Ⅳ遺跡 (2)・西久保Ⅳ遺跡	公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団
横壁中村遺跡 (13)	公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団
笠松遺跡 堀廻遺跡 天良七堂遺跡	公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団
綿貫牛道遺跡	公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団
綿貫原北遺跡	公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団
十日市遺跡・住遺跡・千代開南遺跡・千代開北遺跡・舞台遺跡	公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団
阿弥大寺本郷遺跡	公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団
堤遺跡	公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団
綿貫伊勢遺跡	公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団
上新田新田西遺跡 (2)	公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団
斉田中耕地遺跡 (2)	公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団
前六供遺跡	公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団
新町戸崎遺跡	公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団
高崎城遺跡 21	公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団
高林西原古墳群 (2)	公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団
下滝高井前遺跡	公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団
前橋城跡	公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団
金井古墳群	公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団
町内遺跡 7	吉見町教育委員会

丸辺遺跡	芝山町教育委員会
史跡埼玉古墳群 奥の山古墳発掘調査・保存整備事業報告書	埼玉県教育委員会
充仁荘遺跡	東京都埋蔵文化財センター
道合遺跡	東京都埋蔵文化財センター
山王上遺跡	東京都埋蔵文化財センター
国際子ども図書館地点	東京都埋蔵文化財センター
裏宿遺跡	東京都埋蔵文化財センター
武蔵台遺跡	東京都埋蔵文化財センター
武蔵国分寺跡遺跡	東京都埋蔵文化財センター
中里峠上遺跡Ⅱ	東京都埋蔵文化財センター
草花遺跡・草花古墳群	東京都埋蔵文化財センター
愛宕下遺跡Ⅲ	東京都埋蔵文化財センター
塚場遺跡	東京都埋蔵文化財センター
一般国道17号 浦佐バイパス関係発掘調査報告書Ⅱ 町上遺跡	新潟県教育委員会
一般国道7号 小川交差点改良事業関係発掘調査報告書 狐屋敷遺跡	新潟県教育委員会
一般国道113号 鷹ノ巣道路関係発掘調査報告書Ⅰ カヤマチ遺跡	新潟県教育委員会
北陸新幹線関係発掘調査報告書ⅩⅢ 姫御前遺跡Ⅲ	新潟県教育委員会
県内遺跡発掘調査報告書Ⅱ 野地遺跡Ⅱ	新潟県教育委員会
一般国道49号 阿賀野バイパス関係発掘調査報告書Ⅵ 柄目木遺跡	新潟県教育委員会
阿賀野バイパス関係発掘調査報告書Ⅶ	新潟県教育委員会
上信越自動車道関係発掘調査報告書ⅩⅩ 海道遺跡Ⅱ	新潟県教育委員会
一般国道7号新発田拡幅事業関係発掘調査報告書 小船渡遺跡	新潟県教育委員会
加茂市内遺跡確認調査報告書	加茂市教育委員会
長岡市内遺跡発掘調査報告書	長岡市教育委員会
天王遺跡	長岡市教育委員会
塚岩古墳群 野洲市南桜	滋賀県教育委員会 公益財団法人滋賀県文化財保護協会
六反田遺跡Ⅰ 彦根市宮田町	滋賀県教育委員会 公益財団法人滋賀県文化財保護協会
六反田遺跡Ⅱ 彦根市宮田町	滋賀県教育委員会 公益財団法人滋賀県文化財保護協会
佐和山城跡 彦根市佐和山町	滋賀県教育委員会 公益財団法人滋賀県文化財保護協会
琵琶湖東南部草津川地域の湖底・湖岸遺跡 北山田湖底遺跡 矢橋湖底遺跡 矢橋港跡 北萱遺跡	滋賀県教育委員会 公益財団法人滋賀県文化財保護協会
辻遺跡	滋賀県教育委員会 公益財団法人滋賀県文化財保護協会
天神畑遺跡・上御殿遺跡	滋賀県教育委員会 公益財団法人滋賀県文化財保護協会
浄土屋敷遺跡Ⅱ	滋賀県教育委員会 公益財団法人滋賀県文化財保護協会
宇佐山古墳群	滋賀県教育委員会 公益財団法人滋賀県文化財保護協会
粟津第3貝塚2・自然流路2	滋賀県教育委員会 公益財団法人滋賀県文化財保護協会
膳所城遺跡	滋賀県教育委員会 公益財団法人滋賀県文化財保護協会
蛭子田遺跡1	滋賀県教育委員会 公益財団法人滋賀県文化財保護協会
蛭子田遺跡2	滋賀県教育委員会 公益財団法人滋賀県文化財保護協会
下羽田遺跡	滋賀県教育委員会 公益財団法人滋賀県文化財保護協会

清滝寺遺跡・能仁寺遺跡Ⅱ	滋賀県教育委員会 公益財団法人滋賀県文化財保護協会
相谷熊原遺跡Ⅰ	滋賀県教育委員会 公益財団法人滋賀県文化財保護協会
上沢遺跡・浄土屋敷遺跡Ⅲ	滋賀県教育委員会 公益財団法人滋賀県文化財保護協会
長畑遺跡	甲良町教育委員会
總向遺跡発掘調査概要報告書	桜井市教育委員会
緑土塗布の木製盾復元製作	鳥取県埋蔵文化財センター
青谷上寺地遺跡出土品調査研究報告 9 玉・玉作関連資料	鳥取県埋蔵文化財センター
西都原古墳群	宮崎県教育委員会
西都原202古墳	宮崎県教育委員会
明治大学和泉校地遺跡Ⅱ	明治大学校地内遺跡調査団
富士見町遺跡Ⅰ	明治大学校地内遺跡調査団
下原・富士見町遺跡Ⅰ	明治大学校地内遺跡調査団
下原・富士見町遺跡Ⅱ	明治大学校地内遺跡調査団
仙台城二の丸北方武家屋敷地区 第13地点	東北大学埋蔵文化財調査室
播磨六箇寺の研究Ⅰ -書写山円教寺の歴史文化遺産(一)-	大手前大学史学研究所「中世山寺と地域社会」プロジェクト
置賜地域の終末期古墳 6	東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター
兵庫県関係古代木簡集成	大手前大学史学研究所
広原遺跡群発掘調査概報Ⅰ	明治大学黒曜石研究センター
相国寺旧境内・上京遺跡発掘調査報告書	同志社大学歴史資料館

資料目録

名 称	発 行 者
成田彦栄コレクション選	青森県立郷土館
縄文時代土器集成Ⅰ	秋田県埋蔵文化財センター
多賀城跡木簡Ⅱ	宮城県多賀城跡調査研究所
慈恩寺修験資料	寒河江市教育委員会
野村コレクション服飾Ⅰ	国立歴史民俗博物館
横浜市歴史博物館資料目録	公益財団法人横浜市ふるさと歴史財団
考古資料Ⅰ 星野洋治コレクション	新潟県立歴史博物館
小県郡伊勢山村蚕種蚕籠堂文書(1-6)	長野県立歴史館
度会郡日向村 中野家資料目録	三重県立博物館 三重県立博物館サポートスタッフ歴史グループ
一乗寺向畑町遺跡出土 縄文時代資料	京都大学大学院文学研究科 考古学研究室

学術雑誌

名 称	発 行 者
安部氏の柵 -十二柵の擬定地の検討-	岩手考古学会
秋田考古学 第56号	秋田考古学協会
秋田考古学 第57号	秋田考古学協会
米沢史学 第29号	米沢史学会
うきたむ考古 第17号	うきたむ考古の会
さあべい 第28号	さあべい同人会
平成25年度 福島県考古学会 発表要旨	福島県考古学会
福島考古 第55号	福島県考古学会
新潟考古 第24号	新潟県考古学会
東北学02	東北芸術工科大学 東北文化研究センター
東北学03	東北芸術工科大学 東北文化研究センター

単行本

名 称	発 行 者
桑折学のすすめ	桑折地区歩いて楽しめる地域づくり懇談会桑折学部会
自然災害と考古学	上毛新聞社

あなたの知らない山形の歴史	洋泉社
今、なぜフィールドワークなのか	国立歴史民俗博物館
城下町ひろしまのお菓子	広島県生菓子工業会
博物館資料の再生	明治大学博物館 南山大学人類学部博物館

その他

名 称	発 行 者
青森県史 資料編 考古2 縄文後期・晩期	青森県史編さん考古部会
御所野遺跡 縄文遺跡群の世界遺産登録に向けて	一戸町教育委員会 御所野縄文博物館
地域学が担うもの 平成23年度「山形学」講座	公益財団法人山形県生涯学習文化財団
全国短歌コンクール入選作品集	上山市教育委員会 公益財団法人斎藤茂吉記念館
斎藤茂吉記念和歌集 第39集	公益財団法人斎藤茂吉記念館
南陽市の遺跡と保護	南陽市教育委員会
南陽市民大学講座 実施報告書 part1	南陽市民大学講座運営委員会
南陽市民大学講座 実施報告書 part2	南陽市民大学講座運営委員会
平成24年日本博物館協会東北支部フォーラム 報告書	日本博物館協会東北支部 東北支部博物館協会 岩手県博物館等連絡協議会
平成25年度会員名簿	日本博物館協会
南部神楽に親しむ	東北歴史博物館
北上山地に日本更新世人類化石を探る	東北大学出版会
まほろん文化財講演会「被災文化財復興事業の取り組み」 ～これまでの経緯と残された課題～	福島県文化財センター白河館
郡山の中世板碑の世界	郡山市教育委員会
シンポジウム「埼玉古墳群の謎 ～東国を治めた古代豪族～」	埼玉県立さきたま史跡の博物館 さきたま魅力アップ実行委員会
八王子市研究 第3号	八王子市
新八王子市史	八王子市
風土記謎解き散歩	中経出版
文化財発掘出土情報 通巻386	ジャパン通信センター
子どもとミュージアム	公益財団法人日本博物館協会
高畠研修旅行実践報告書 平成24年度	県立神奈川総合高等学校
なじょもん縄文冒険BOOK	津南町教育委員会
国府台 和洋女子大学 文化資料館・博物館学課程 報告 17号	和洋女子大学 文化資料館・博物館学課程
東北の歴史 第三巻 境界と自他の認識	熊谷公男 柳原敏昭
日本歴史研究専攻案内 総合研究大学院大学 文化科学研究科	国立歴史民俗博物館

論文・抜粋

名 称	発 行 者
“山形の縄文文化小論集” ～今、山形の縄文時代はどこまでわかったか～	放送大学山形学習センター
新潟県における縄文・弥生時代ヒスイ勾玉の一考察 －縄文勾玉の形態と弥生勾玉の生産及びヒスイ産地の玉問題－	新潟考古学会 関 雅之
考古学から見た阿賀北地方の七世紀 －古代城柵期前後の遺跡調査の現状と課題－	新潟考古学会 関 雅之

雑 誌

名 称	発 行 者
季刊考古学 第123～126号	雄山閣
季刊考古学別冊 19.20	雄山閣
Cultivate No.41	文化環境研究所
世界遺産年報 2014	社団法人日本ユネスコ協会連盟

2013／年報

平成26年（2014年）3月31日 印刷・発行

編集発行 〒992-0302
山形県東置賜郡高島町大字安久津2117
山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館
TEL 0238-52-2585
FAX 0238-52-4665

印刷 有限会社 寄清堂印刷

